

主催：一般社団法人徳島県介護支援専門員協会 ファシリテーター向上委員会

開催日：令和3年11月7日（日） 9：30から12：00

場所：教育会館 5階小ホール

参加者：24名

研修内容

開始の言葉、位頭薫氏。

橋本美香講師による講義

- 1、『ファシリテーターの基本姿勢と実務研修におけるファシリテーションに向けて』
 - 2、演習1『ケアマネジメントの言語化』として、ケアマネジメントプロセスを①インテーク②アセスメント③ケアプラン原案④サービス担当者会議⑤モニタリング⑥課題整理総括表について個人ワーク、寸劇。
 - 3、演習2『ファシリテートする上での課題と目標設定』として、①理想のファシリテーター像②自身の課題③自身の目標を個人ワークし、その後グループワーク。発表。
- 最後に、次回12月11日に向けての促し、説明。

考察

理解していると思っているケアマネジメントプロセスを、わかりやすく単的に言語化する。

わかっているけど、と書いても実際に書いてみると長文になることや、大事な言葉が抜けてしまっていることがあった。また目標立ての演習においても、自身の言葉でまとめることに悩む方がみられた。

言語化が一番の課題であると感じられる方も多くいた。

これからファシリテーターとして活動していくにあたっては、どんな人材になりたいのか、どうしたらそこに近づくことができるのかを目標立てすることで、次回のファシリテーションの講義を目指していける内容となっていた。

今年度は2回講習において、実務研修を想定して研修をすすめている。来年度には更新研修とステップアップできる、継続研修を目指している。

